

令和7年度 富士見市水道事業会計予算（概要）

1 予算概要

(1) 予算編成概要

令和7年度の水道事業予算については、給水人口は微増が見込まれるが、生活用水量（家庭内での使用水量）は、減少傾向が見込まれる。また、物価高騰等の影響を受けている、市民及び事業者を支援するため、水道基本料金を2調定（4か月分）免除するため、水道料金は減額を見込んでいる。

その一方で、水道施設を維持するために多額の費用が見込まれることから、水道ビジョンに基づく施設の計画的な整備と維持管理に努め、安心・安全で安定的な水道水の供給を可能とするための事業を中心とした予算編成に努めた。

(2) 予算規模

第3条予算（収益的収入及び支出）の収入は、前年度比0.9%減の18億9,570万9千円、支出は、前年度比1.8%増の17億9,692万円で、収支差引では、9,878万9千円の黒字を見込んでいる。

第4条予算（資本的収入及び支出）の収入は、前年度比561.8%増の7,748万8千円、支出は、前年度比38.0%減の5億1,483万9千円で、収支差引では、4億3,735万1千円の赤字が見込まれている。

(3) 財源不足額

第4条予算の赤字分については、損益勘定留保資金等で補填する。

2 予算（収入）の主な特徴

(1) 3条予算（収益的収入）

○ 営業収益

給水収益（水道料金）は、地方創生臨時交付金を活用して、水道基本料金免除事業を2調定（4か月分）を行う。これにより前年度比15.4%減の13億2,050万2千円とした。

受託工事収益は、1,819万3千円

加入金は、1億7,495万5千円

その他の営業収益は、一般会計からの他会計負担金等3億843万9千円とした。

○ 営業外収益

受取利息は、119万9千円

消費税及び地方消費税の還付予定額は、825万3千円

長期前受金戻入は、6, 191万4千円
雑収益は、69万4千円とした。

(2) 4条予算（資本的収入）

他会計負担金は、一般会計からの消火栓設置費負担金480万円
配水工事負担金は、富士見市上南畑地区産業団地に係る上水道施設の設置工事負担金等として7, 268万8千円とした。

3 予算（支出）の主な特徴

(1) 3条予算（収益的支出）

○ 営業費用

① 原水及び浄水費は、浄水場、配水場に係る設備の点検委託、動力費、受水費等の経費で、前年度比1. 5%減の9億614万3千円とした。

【主な支出】

・ 県水受水費	6億3, 440万9千円
・ 各浄・配水場、第2号井～第5号井の電力費	7, 293万4千円
・ 浄水場運転・設備維持管理業務委託	1億1, 990万円
・ 自家用電気工作物保安管理業務委託	159万9千円
・ 水質検査、放射能水質検査委託	633万6千円

② 配水及び給水費は、配水管及び給水管の維持管理に要する費用で、前年度比2. 9%増の1億7, 835万6千円とした。

【主な支出】

・ 検定満期取替委託	3, 372万円
・ 給水装置竣工図更新委託	1, 834万8千円
・ 緊急修繕待機業務委託	676万9千円
・ 漏水調査業務委託	770万円
・ 検定満期に係る量水器修繕	2, 740万5千円

③ 受託工事費は、配・給水管移設等の受託工事に要する費用で、前年度比17. 9%減の1, 797万4千円とした。

【主な支出】

・ 下水道、ガス、NTT、東京電力等の工事に伴う水道管切廻し及び仮給水工事

④ 業務費は、前年度比4. 0%増の1億6, 737万円とした。

【主な支出】

・ 包括委託費等	1億824万円
・ 通信運搬費	1, 984万3千円
・ 手数料	1, 232万6千円

⑤ 総係費は、前年度比61. 1%増の8, 488万6千円とした。

【主な支出】

- ・公営企業会計システムアプリケーション保守等 240万4千円
- ・富士見市水道ビジョン（改訂版）等作成業務委託 2,800万円
- ⑥ 減価償却費は、建物、構築物（配水管）、機械及び装置の減価償却として、4億3,192万8千円とした。
- ⑦ 資産減耗費は、構築物などの固定資産除却費で、351万円とした。

○ 営業外費用

- ① 支払利息は、375万3千円とした。
- ② 雑支出は、100万円とした。

○ 特別損失

- ① 過年度損益修正損は、100万円とした。

(2) 4条予算（資本的支出）

○ 建設改良費

- ① 老朽管更新事業費は、前年度比26.1%増の2億2,520万円とした。

【主な支出】

- ・南畑橋水管橋耐震補強工事等 1億8,645万円
- ・配水管布設替実施設計業務委託等 3,575万円

- ② 浄水場改良費は、前年度比61.3%減の7,260万円とした。

【主な支出】

- ・水谷浄水場No.4配水ポンプ更新工事等 5,060万円
- ・東大久保浄水場県水受水流量計室内配管等更新実施設計業務委託 2,200万円

- ③ 配水管改良費は、前年度比78.9%減の7,265万円とした。

【主な支出】

- ・配・給水管布設工事等 6,490万円
- ・配水管布設実施設計委託 275万円

- ④ 固定資産購入費は、給水タンク車1台の購入費用として3,080万円とした。

- ⑤ 量水器費は、新規の水道メーターの出庫で349万3千円とした。

○ 企業債償還金

- 企業債償還金は、前年度比12.6%減の7,796万9千円とした。

■令和7年度富士見市水道事業会計予算

収益的収入及び支出

収 入		(単位：千円)		
款	項	目	予定額	対前年度増減額
水道事業収益			1,895,709	△ 17,263
	営業収益		1,823,149	△ 3,403
		給 水 収 益	1,320,502	△ 241,088
		受 託 工 事 収 益	18,193	△ 4,311
		補 償 金	1,060	0
		加 入 金	174,955	0
		そ の 他 営 業 収 益	308,439	241,996
		営業外収益		72,060
	受 取 利 息		1,199	162
	消費税及び地方消費税 還 付 金		8,253	△ 9,595
	長 期 前 受 金 戻 入		61,914	△ 4,470
	雑 収 益		694	43
	特別利益		500	0
		過年度損益修正益	500	0

支 出		(単位：千円)		
款	項	目	予定額	対前年度増減額
水道事業費用			1,796,920	31,374
	営業費用		1,790,167	33,353
		原水及び浄水費	906,143	△ 13,525
		配水及び給水費	178,356	5,050
		受 託 工 事 費	17,974	△ 3,916
		業 務 費	167,370	6,490
		総 係 費	84,886	32,186
		減 価 償 却 費	431,928	7,068
		資 産 減 耗 費	3,510	0
	営業外費用		4,753	△ 1,979
		支 払 利 息	3,753	△ 1,979
		雑 支 出	1,000	0
	特別損失		1,000	0
		過年度損益修正損	1,000	0
	予 備 費		1,000	0
		予 備 費	1,000	0

■令和7年度富士見市水道事業会計予算

資本の収入及び支出

収入 (単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
資本の収入			77,488	65,780
	他会計負担金		4,800	0
		他会計負担金	4,800	0
	工事負担金		72,688	65,780
		配水工事負担金	72,688	65,780

支出 (単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
資本の支出			514,839	△ 315,135
	建設改良費		436,870	△ 305,256
		建設総係費	32,127	3,237
		老朽管更新事業費	225,200	46,640
		浄水場改良費	72,600	△ 115,170
		配水管改良費	72,650	△ 270,809
		量水器費	3,493	46
		固定資産購入費	30,800	30,800
	企業債償還金		77,969	△ 9,879
		企業債償還金	77,969	△ 9,879